

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年10月31日

上場会社名 株式会社牧野フライス製作所 上場取引所 東
 コード番号 6135 URL <https://www.makino.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 宮崎 正太郎
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役管理本部長(氏名) 永野 敏之 (TEL) 046-284-1439
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)
 (百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	108,515	5.3	7,776	43.9	9,730	39.9	7,675	43.7
2023年3月期第2四半期	103,039	36.8	5,403	90.3	6,953	73.3	5,340	59.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 14,393百万円(16.0%) 2023年3月期第2四半期 12,408百万円(272.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	321.38	—
2023年3月期第2四半期	223.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	349,748	210,209	60.0
2023年3月期	348,461	197,787	56.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 209,831百万円 2023年3月期 197,288百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	70.00	—	80.00	150.00
2024年3月期	—	70.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	80.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	210,700	△7.6	13,260	△24.2	15,730	△21.0	12,670	△21.2
								530.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	24,893,841株	2023年3月期	24,893,841株
2024年3月期2Q	1,003,971株	2023年3月期	1,012,276株
2024年3月期2Q	23,883,899株	2023年3月期2Q	23,934,964株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	11
受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高1,085億15百万円(前年同期比5.3%増)、営業利益77億76百万円(前年同期比43.9%増)、経常利益97億30百万円(前年同期比39.9%増)、純利益76億75百万円(前年同期比43.7%増)となりました。

上期の連結受注は1,084億9百万円(前年同期比27.8%減)となりました。受注が高水準だった前年同期に比べ、多くの地域で減少しました。お客様が設備投資を控える動きが継続しました。

第2四半期(2023年7月～9月)における報告セグメント別の受注状況(現地通貨ベース)は以下のとおりです。

(当社報告セグメントはグループの販売体制をもとに構成しています。詳細については9ページを参照ください)

セグメントⅠ(「個別」および国内連結子会社)

牧野フライス製作所の国内受注は、前年同期を下回りました。自動車の金型向け、及び半導体製造装置を含む一般機械や自動車の部品加工向けを中心に減少しました。

セグメントⅡ(MAKINO ASIA PTE LTD)

アジアの受注は前年同期を下回りました。

中国は、前年同期に好調だった電気電子部品の金型向け、自動車の部品加工向けともに減少しました。その中で、新エネルギー車関連の受注は継続しています。

インドは自動車、航空機向けともに受注が集中した前年同期を下回りました。

セグメントⅢ(MAKINO INC.)

アメリカの受注は前年同期並みとなりました。景気減速懸念から、自動車向けを中心に、お客様の設備投資に対する慎重姿勢が続いています。その中でも、生産現場の人手不足に対応するための自動化関連の受注が増加しました。航空機向けや医療関連は堅調に推移しました。

セグメントⅣ(MAKINO Europe GmbH)

ヨーロッパの受注は自動車や一般機械の部品加工向け、航空機向けともに前年同期を下回りました。

9月にドイツで開催された欧州国際工作機械見本市EMOでは、産業ごとの特徴に合わせた製品及び自動化の提案を行い、商談の獲得に努めました。

下期も厳しい受注環境が継続する見込みですが、日本の工作機械見本市メカトロテックジャパンをはじめとする各地域の展示会への出展や、オンラインセミナーの開催など、対面とオンラインの両面で積極的な営業活動を行うことにより、幅広い産業のお客様のお困りごとに寄り添い、受注獲得に繋げていきます。

これまで以上に資本コストや株価を意識した経営を行い、企業価値向上を実現するために、「収益性の向上」「資産効率の向上」「充実した株主還元」「サステナビリティの拡充」の4つの課題に取り組みます。積極的な合理化投資により、市場ニーズに対応した付加価値の高い製品の開発を加速し、生産性の向上を図ります。また生産リードタイムの短縮等により棚卸資産の回転率を改善します。株主還元については、安定的かつ継続的な配当を基本とした上で、機動的に追加的還元を実施します。

上記の取り組みに対する2028年3月期の達成目標として、連結売上高2,700億円、営業利益率12.0%、ROE11.0%、総還元性向5年平均35%～45%を設定しました。

取り組みの内容については、当社ホームページ上に資料を掲載する予定です。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、棚卸資産75億67百万円の増加、売上債権41億53百万円の減少、投資有価証券15億91百万円の減少、機械装置及び運搬具（純額）13億23百万円の増加並びに建物及び構築物（純額）12億12百万円の増加などにより、前連結会計年度末に比べ12億87百万円増加し、3,497億48百万円となりました。

負債につきましては、仕入債務43億54百万円の減少、借入金8億15百万円の減少並びに繰延税金負債6億69百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ111億34百万円減少し、1,395億39百万円となりました。

また、純資産につきましては、為替換算調整勘定80億61百万円の増加、利益剰余金57億65百万円の増加並びにその他有価証券評価差額金11億41百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ124億21百万円増加し、2,102億9百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想は、前回公表値（2023年7月31日公表）を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	68,312	68,240
受取手形、売掛金及び契約資産	50,634	46,480
有価証券	4,234	4,235
商品及び製品	28,276	34,153
仕掛品	21,140	20,317
原材料及び貯蔵品	45,699	48,213
その他	12,961	8,294
貸倒引当金	△1,544	△1,657
流動資産合計	229,713	228,277
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	37,565	38,778
機械装置及び運搬具（純額）	9,570	10,893
工具、器具及び備品（純額）	5,034	5,430
土地	19,080	19,761
リース資産（純額）	6,012	5,996
建設仮勘定	1,950	1,831
有形固定資産合計	79,215	82,691
無形固定資産		
その他	2,952	3,017
無形固定資産合計	2,952	3,017
投資その他の資産		
投資有価証券	27,100	25,508
長期貸付金	620	580
繰延税金資産	4,867	5,243
退職給付に係る資産	970	1,027
その他	3,163	3,517
貸倒引当金	△141	△115
投資その他の資産合計	36,580	35,762
固定資産合計	118,747	121,471
資産合計	348,461	349,748

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,068	16,682
電子記録債務	19,019	18,051
1年内返済予定の長期借入金	6,707	1,830
リース債務	932	946
未払法人税等	2,080	2,068
その他	41,890	36,841
流動負債合計	90,698	76,419
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	26,228	30,290
リース債務	3,210	3,073
繰延税金負債	6,973	6,303
役員退職慰労引当金	122	133
退職給付に係る負債	1,357	1,446
その他	2,083	1,872
固定負債合計	59,975	63,120
負債合計	150,674	139,539
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,142	21,142
資本剰余金	37,056	37,092
利益剰余金	114,714	120,480
自己株式	△4,233	△4,198
株主資本合計	168,681	174,516
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,160	14,019
為替換算調整勘定	12,880	20,941
退職給付に係る調整累計額	565	354
その他の包括利益累計額合計	28,606	35,315
非支配株主持分	499	377
純資産合計	197,787	210,209
負債純資産合計	348,461	349,748

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	103,039	108,515
売上原価	73,736	75,775
売上総利益	29,303	32,740
販売費及び一般管理費	23,899	24,963
営業利益	5,403	7,776
営業外収益		
受取利息及び配当金	450	660
為替差益	811	966
助成金収入	63	83
その他	451	447
営業外収益合計	1,775	2,158
営業外費用		
支払利息	146	161
その他	79	42
営業外費用合計	226	203
経常利益	6,953	9,730
特別利益		
固定資産売却益	12	160
特別利益合計	12	160
特別損失		
固定資産除却損	430	6
特別損失合計	430	6
税金等調整前四半期純利益	6,535	9,884
法人税等	1,190	2,200
四半期純利益	5,344	7,683
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,340	7,675

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	5,344	7,683
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,715	△1,140
為替換算調整勘定	9,043	8,061
退職給付に係る調整額	△262	△210
その他の包括利益合計	7,064	6,709
四半期包括利益	12,408	14,393
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,406	14,384
非支配株主に係る四半期包括利益	1	8

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,535	9,884
減価償却費	3,787	3,934
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△85	△72
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△13	10
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5	△46
受取利息及び受取配当金	△450	△660
支払利息	146	161
為替差損益 (△は益)	△189	△24
固定資産売却損益 (△は益)	△12	△160
固定資産除却損	430	6
売上債権の増減額 (△は増加)	10,896	8,055
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△11,899	△1,721
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,020	△8,430
その他	8,643	△2,958
小計	8,775	7,979
利息及び配当金の受取額	444	657
利息の支払額	△146	△158
法人税等の支払額	△2,507	△2,173
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,565	6,304
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△1,387	766
有形固定資産の取得による支出	△2,779	△4,506
有形固定資産の売却による収入	31	364
投資有価証券の取得による支出	△4	△4
その他	△277	△552
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,417	△3,932
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△502	△515
長期借入れによる収入	9,000	4,000
長期借入金の返済による支出	△1,500	△5,000
自己株式の取得による支出	△21	△2
子会社の自己株式の取得による支出	△50	△100
配当金の支払額	△1,288	△1,907
非支配株主への配当金の支払額	△13	△6
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△358	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,264	△3,531
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,064	1,754
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	10,477	595
現金及び現金同等物の期首残高	75,712	69,467
現金及び現金同等物の四半期末残高	86,190	70,062

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの主な事業は工作機械の製造販売であります。製造は日本、アジアで行っており、販売は海外の重要拠点に子会社を展開して、グローバルな販売活動を行っております。従いまして、当社グループは下記Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの販売体制を基礎とした各社の所在地別のセグメントから構成されております。

報告セグメントⅠ. は牧野フライス製作所が担当するセグメントであり、主たる地域は日本、韓国、中国、大洋州、ロシア、ノルウェイ、イギリス及びセグメントⅡ、Ⅲ、Ⅳに含まれないすべての地域です。さらに、国内関係子会社を含んでおります。

報告セグメントⅡ. はMAKINO ASIA PTE LTD(シンガポール)が担当するセグメントであり、主たる地域は中国、ASEAN諸国、インドです。

報告セグメントⅢ. は、MAKINO INC. (アメリカ)が担当しているセグメントで、南北アメリカのすべての国です。

報告セグメントⅣ. は、MAKINO Europe GmbH (ドイツ)が担当するセグメントであり、ヨーロッパ大陸(ノルウェイを除く)のすべての国です。

Ⅰ 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	Ⅰ (百万円)	Ⅱ (百万円)	Ⅲ (百万円)	Ⅳ (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	21,927	46,465	28,727	5,919	103,039
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	40,016	6,952	288	10	47,267
計	61,943	53,417	29,015	5,929	150,307
セグメント利益 又は損失(△)	213	4,517	1,578	△402	5,907

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	5,907
未実現利益の消去他	△503
四半期連結損益計算書の営業利益	5,403

II 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	I (百万円)	II (百万円)	III (百万円)	IV (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	25,726	42,902	30,726	9,160	108,515
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	40,598	5,766	349	0	46,714
計	66,324	48,668	31,075	9,160	155,229
セグメント利益 又は損失 (△)	4,041	2,346	1,482	△354	7,515

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

利益	金額 (百万円)
報告セグメント計	7,515
未実現利益の消去他	261
四半期連結損益計算書の営業利益	7,776

3. その他

受注及び販売の状況

1. 受注の状況

受注高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 自 2023年4月1日 至 2023年9月30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	23,402	21.6	△24.0
II	43,141	39.8	△37.1
III	33,516	30.9	△12.2
IV	8,349	7.7	△33.7
合計	108,409	100.0	△27.8

受注残高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間末 2023年9月30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	26,321	24.0	△27.1
II	35,416	32.3	△15.6
III	34,109	31.1	△14.1
IV	13,732	12.6	△21.1
合計	109,580	100.0	△18.9

2. 販売の状況

販売実績

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 自 2023年4月1日 至 2023年9月30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	25,726	23.7	+17.3
II	42,902	39.5	△7.7
III	30,726	28.3	+7.0
IV	9,160	8.5	+54.7
合計	108,515	100.0	+5.3